



浜松町駅
西口地区
開発事業

浜松町駅西口地区 まちづくりNews

奥深い街、浜松町

浜松町エリアの魅力について、学生目線でお伝えするまちづくりNews第3弾。今回は、港区観光協会のお二人にインタビューした内容を中心に
お伝えします。インタビュー取材を通じて見えてきた浜松町の今昔、そして今後の展望について私たち学生の観点からこの街の魅力を紐解
いていきます！ぜひ実際に浜松町を歩いてその変化を自分の肌で実感してみてください！

こちらの方々にご協力いただきました！



港区観光インフォメーションセンター
観光客向けに港区のおすすめスポットや
東京の魅力などの情報を提供しています。
東京モノレール浜松町駅3階コンコース改札口横

港区観光 インフォメーションセンター 東京都市大学 北見ゼミ学生

学生…まずはじめに、佐藤さんが考える浜松町という街の特徴を教えてください。

佐藤さん…基本的に浜松町は、観光地というよりモノレールの玄関口とビジネスタウンという位置づけが強いと思います。観光地というと港区、浜松町は歴史が非常に深い街であり観光名所の東京タワー以外に何があるのか、ここインフォメーションセンターを訪れて初めて知る方もいらっしゃると思います。

学生…訪れる外国人観光客の傾向やニーズ等に関してどうお考えでしょうか。

佐藤さん…浅草や京都の観光に飽きてきた外国人の方が増えてきていると感じます。そこで私たちの知識、経験を基に浜松町のマニアックな場所をお伝えしています。

学生…現在の浜松町にはどのような印象をお持ちですか？

佐藤さん…私たちの世代、古き良き浜松町を知っている世代から見た今の変わりようには、**驚きと期待と懐かしさ**がありますね。

学生…今後、浜松町はどのように発展してほしいですか？

佐藤さん…現在浜松町は、海竹芝地区と空(東京モノレール)の玄関口の役割を担っています。これから都市開発が進んでも、モノレールがある限り浜松町は、**ハブ(拠点)**になって欲しいですね。そこを起点に、港区全体が盛り上がりたて欲しいと思います。

学生…最後に、浜松町を一言で表すとどんな街でしょうか？

佐藤さん…**浜松町は本当に奥深い街**です。それを国内だけでなく、世界にも発信できるようにしたい。今後みなさんの力もお借りしながら、この地域がさらに発展してほしいという想いがあります。

学生…これからの浜松町に注目ですね！ありがとうございます。



インタビューー
田中 板橋 田所 田辺

佐藤さんが語る 浜松町の変遷



港区観光インフォメーションセンター
佐藤さん

玄関口としての「浜松町」へ
1964年の東京オリンピック開催に伴い、東京モノレールが開業しました。これを機に、浜松町が東京の玄関口としての役割を担うことに繋がりました。

**街のシンボル
世界貿易センタービル**
私が小さな頃から世界貿易センタービルは「浜松町」のシンボルとしてそびえたっていました。今では多くの建物が立ち並び、ビジネスタウンとしてのイメージがさらに強くなったと思います。

**インターナショナル
「浜松町」**
インフォメーションセンターにも多くの外国人観光客が訪れますが、観光地としての魅力がまだまだ少ないと感じます。

**これからの街
奥深い街
として…**

1964 1970 2019 2020

「港区の穴場」浜松町

浜松町は周辺地域へのアクセスが良く、玄関口としての役割を担っています。また駅から外へ一歩足を踏み入れてみると、歴史情緒あふれる街並みとビジネスタウンとしての二面性を持った不思議な空間が広がっています。ぜひ浜松町の訪れてみないと分からない穴場的な魅力を感じてみてはいかがでしょうか。



1964年(昭和39年)



世界貿易センタービル着工前

モノレールが開通した事で、たくさんの人の移動が楽になったんですね！

当時はシンボルとなるものがまだなかったんですね！



今回浜松町西口地区まちづくりNews第3号を担当させていただくことになりました、東京都市大学都市生活学部の北見研究室です！私たちは企業や都市、街づくりに関するマーケティング、ブランディング、広報・PR戦略について研究しています。(写真：旧芝離宮恩賜庭園)

「日本生命浜松町クレアタワー」2019年1月29日商業グランドオープン（通称「B街区」）

「日本生命浜松町クレアタワー」が2019年1月に商業グランドオープンを迎えました。

2018年8月に竣工を迎えた「日本生命浜松町クレアタワー」は、高さ約156m、延べ床面積約99,000㎡を誇る港区最大級のオフィスビルです。

本ビルの地下3階から4階までは商業エリアとなっており、2019年1月29日から、商業グランドオープンとして、各種イベントが行われました。

初日である1月29日には館内外に設置されている彫刻物を手掛けた彫刻家青木野枝氏による設置作品のガイドツアーが開催され、作品への思いや制作の背景をご説明いただいたほか、3階ではジャズの演奏会も開催されました。

また、グランドオープンを記念して、館内での購入者限定の先着プレゼント・スタンプラリーや各店舗からの特別サービスを実施。多くのお客様にご来館いただき、浜松町の新たな顔としてスタートを切りました。

レストラン、カフェテリア、コンビニエンスストアに加え、フラワーショップ、銀行、医療モールを備えた商業フロアとなっており、入居テナントのみならず、周辺に勤めるオフィスワーカーや、大門・浜松町エリアへの観光客の皆様にも便利を提供する施設が揃っております。

今後も、季節に合わせたイベント等を開催予定です。皆様のご利用心よりお待ちしております。



日本生命浜松町クレアタワー

2019 GRAND 1/29 OPEN!

SHOPS & RESTAURANTS



クリニック・薬局・ドラッグストアも充実

内科	胃腸内科	外科	耳鼻咽喉科	調剤薬局
眼科	精神科・心療内科	美容皮膚科	歯科	ドラッグストア

お気軽にご利用ください
SMBC 三井住友銀行



（ジャズ演奏会では館内に美しい音色が広がりました）



（青木野枝氏の作品ツアーには多くのお客様が集まりました）

日本生命浜松町クレアタワー
公式サイトをオープンいたしました。
「クレアタワー 公式」でご検索ください。
(<https://crea-tower.jp/>)



QRコードはこちら。

まちづくりイベントを開催しました！（主催：浜松町駅西口地区 開発事業者）

「日本の心」2/22（金）～23（土）

イベントサイトURL

(<http://www.hama2-pri.com/kokoro201902.html>)



1月29日にグランドオープンしたばかりの日本生命浜松町クレアタワーエントランスにおいて、和をテーマとした音楽と食のイベント「日本の心」を開催しました。

働く人、住む人、訪れる人を対象に、平日金曜の夜と、土曜日の昼間の時間帯に開催したイベントには、1日目358人、2日目196人、延べ554人の方にご来場いただきました。

イベントステージでは、和太鼓（「源流芝太鼓連」）と三味線/胡弓（「節栄会」）による演奏が行われ、外国人の方も足をとめて珍しそうに写真を撮っている姿も見受けられました。また、演奏以外にも、2027年の浜松町西口地区の開発概要を展示した「開発事業紹介コーナー」、日本らしさを野点傘と毛氈で表現した「観覧ブース」、そして温かい食べ物やお酒が楽しめる「飲食ブース」を設置し、寒空ではありましたが多くの方に楽しんでいただいた2日間でした。



（三味線/胡弓「節栄会」）



（多くの人で賑わう広場）



（和太鼓「源流芝太鼓連」）



（日本らしさを表現した観覧ブース）



浜松町・芝・大門マーチング委員会Vo.2

私たちはコニカミノルタジャパンのマーチング委員会として、地域活性化に取り組んでいます。

「まち」+「ing」でマーチング。地域のまち並みイラストをベースにした活動を基本に、展示会などのイベント開催、地域振興、広報支援などの活動を通じて地域活性化を推進する委員会です。

今回は、『世界貿易センタービル』です。1970年に建てられたビルは、今年で49歳となります。

イラストで留めておきたい浜松町駅前の風景の一つですね。

(<http://www.konicaminolta.jp/pr/machi/>)



<本Newsに関するお問い合わせ>

発行：事務局 株式会社アバンアソシエイツ / 〒107-0052 東京都港区赤坂3-11-3 / avant.areamanagement@gmail.com

（※）本Newsの無断転載、無断引用はご遠慮下さい。

（※）本Newsに掲載しているパースには、現時点の計画を表現したパースが含まれており、これらについては今後の関係者との協議等により変更となる可能性があります。